

令和5年度公募型パラスポーツ活動支援事業補助金実績報告書 添付

【知って！あそんで！みんなでパラスポーツ!!事業の様子】

実施日：令和 5年9月23日

【ボッチャ】



ルールが分かりやすく誰でも参加できるボッチャ。車椅子の参加者も補助具を使って共に楽しむことが出来た。今年も大人気の種目だった。

【卓球バレー】



ボールに鈴が入っているので全盲の方も一緒に楽しむことが出来た。一般参加者も目隠しをして音を頼りに打つことの難しさを体験した。

【車いす卓球】



パラリンピック日本代表の吉田健一選手が講師を務めてくれた。どんな球でも打ちやすく返してくれるため小さい子もラリーを楽しめた。

【工作コーナー】



牛乳パックを使って卓球バレーのラケットを作製。自分の作ったラケットで楽しむことが出来た。競技が楽しめない参加者も工作コーナーで楽しむことが出来

【聖火トーチ展示】



パラリンピックの聖火ランナーである当部の上野部長が所有している聖火リレー用トーチ。展示だけではなく、実際に手にしての記念撮影もOKに。走者用ユニフォームと共に写真に納まる人続出。

【競技用車椅子試乗】



通常の手椅子。バスケット用車椅子。テニス用車椅子の試乗体験。それぞれの乗り心地の違いを感じ、車椅子レースも行われた。

【シッティングバレー】



お尻を床から離してはいけないシッティングバレー。長くラリーを続けるためにチームの結束が生まれる競技となった。

【ゴールボール デモンストレーション&体験】



パラリンピック日本代表の高田選手率いるメンバーによるデモンストレーションと体験。音だけに頼る難しさを体感しました。